

全国高等専門学校デザインコンペティション2018 in 北海道

メインテーマ「守破離」

空間デザイン部門 募集要項

テーマ：「発酵する空間、熟成する空間」

1. 課題概要

日本の食文化の特徴は味噌・醤油などの発酵技術にある。この発酵という言葉は食品づくりに留まらず、農山漁村・歴史的地域においては、熟成した空間形成にも当てはまる。つまり、人々が手入れをし、また使い込んだ空間を発酵した空間と言えないか。

一方、郊外のロードサイドに建ち並ぶ店舗は3分クッキングの建築であろう。いわゆる大量消費としての空間である。これらは言うに及ばず、子孫に残したい空間ではない。

そこで空間デザイン部門の課題は「発酵する空間、熟成する空間」の提案とする。

全国には熟成した生活空間が多く息づいている。各々においては生活者・利用者が発酵菌として熟成させてきた歴史がある。本課題では時を経て味わいのできる空間デザインを考えてほしい。単にエイジング、時間経過に伴う景観的な質の向上を考えるのではなく、人々が使い込むことによって熟成していく仕掛けを考えてほしい。また時間軸を考慮したデザインであってほしい。メインテーマ「守破離」を意識し、長く使われ愛される空間の提案を期待する。

2. 設計条件

- (1) 対象エリアは農山漁村・歴史的地域に限定しない。あえて都会のど真ん中でもよい。あらゆる地域を自由に想定してよい。
- (2) 実際の地域・場所、そこでの日常、行事・イベント、組織などを調査し提案すること。
- (3) 住宅、公共施設、商業施設、広場など、用途は自由に想定してよい。

3. 競技方法

空間デザイン部門は予選と本選に分けて実施する。

3-1 予選

- ①提案内容をプレゼンテーションポスターにまとめ、期日までに所定の宛先に提出する。
- ②応募作品からプレゼンテーションポスターによる書類審査によって10点程度を選出し、本選出場者を決定する。
- ③審査結果はホームページに掲載するほか、応募された各高専の学生課宛にe-mailにより連絡する。

3-2 本選

本選では、次のプレゼンテーションに基づいて審査委員による評価を行う。

(1) プレゼンテーション

スライドショー、模型(CDカメラまたはビデオカメラ)等を用いた口頭発表とする。発表は1チームあたり説明、質疑応答を含め15分程度とする。

(2) ポスターセッション

ポスター(A1サイズ(横向き)最大2枚：予選で提出したポスターの他に、追加あるいは差し替えることは可)、模型等を用いたプレゼンテーションおよび審査員による質疑を行う。ポスターは厚さ3mmのスチレンボードに貼りパネル化すること。

プレゼンテーションスペースは、各チーム幅1800mm奥行き1800mm高さ1800mmの空間とする。ポスター・模型を展示するために、衝立、テーブル(幅1800mm奥行き600mm高さ700mm)1台を主催者が用意する。電源は利用できない。

発表は、1チームあたり、説明、質疑応答を含め15分程度とする。

このほか詳細は、本戦出場者が決定する前に、ホームページで公表する。

4. 審査ポイント

以下の項目を重点的に評価する。

- (1) 提案の創造性
- (2) デザインの総合性
- (3) プレゼンテーション力

5. 応募方法

5-1. 予選

5-1-1. 提出物

①応募図面

- a) 応募図面は A1サイズ（横向き） の用紙 1 枚 を用いてプレゼンテーションポスターとする。なお、ポスターは厚さ 3mm のスチレンボードに貼りパネル化すること。
- b) プレゼンテーションポスターの内容は、設計趣旨、配置図、平面図、立面図、断面図、透視図（CG、模型写真含む）、イラスト等を適宜選択し、表現すること。
- c) プレゼンテーションポスターの材質、仕上げは自由とするが、写真などを貼り付ける場合は剥落しないよう処理すること。また、模型を貼り付けるなどの立体的な処理は認めない。
- d) 応募図面には、応募者の氏名・所属が判別できるような情報を記入しないこと。
- e) 応募図面の裏面右上隅に、所定の「エントリーシート」を添付し送付すること。また、同一のエントリーシートを e-mail で送付すること。エントリーシートはホームページからダウンロードできる。
- f) 設計趣旨等の文章表現について、主たる言語は日本語とすること。

②応募図面の画像データ

- a) ファイル形式は、PDFあるいはJPEGとする。
- b) 画像データはCD-RまたはDVD-Rに保存する。
- c) CD-RまたはDVD-Rの表面に高専名、代表者名を油性ペンで記入すること。

5-1-2 提出方法及び締め切り

- a) 提出方法：郵送または持参による
- b) 提出期間：平成30年9月3日（月）～平成30年9月6日（木）17:00必着
- c) 事務局は、応募図面を受領後ただちに受領したことを担当教員に連絡する。

5-1-3 提出先

〒084-0916 北海道釧路市大楽毛西2丁目32-1

釧路工業高等専門学校 学生課 デザコン2018空間デザイン部門担当宛

e-mail : dc18-kukan@kushiro-ct.ac.jp

5-2 本選

本選は、平成30年11月10日、11日に実施する。本選の詳細に関しては、10月上旬に予選通過者に直接通知するとともにホームページで公開する。

6. 応募資格

- (1) 高等専門学校に在籍する本科生及び専攻科生とする。

- (2) チームは1～4名で構成する。
- (3) チームメンバーの所属する学科や専攻は問わない。
- (4) 同一部門で同一人物が複数のチームに参加することは認めない。
- (5) 同一人物の予選へのエントリー制限について

デザコン2018では、空間デザイン部門・創造デザイン部門・AMデザイン部門の3部門のうち1部門にしか応募できない。ただしこの3部門で予選通過できなかった場合には、構造デザイン部門への応募は可とする。

7. 審査員及び審査方法

(1) 審査員

委員長 鯨坂 徹 (建築家 鹿児島大学大学院理工学研究科 教授)
委員 小野寺 一彦 (建築家 有限会社設計工房アーバンハウス 代表)
委員 石井 孝行 (建築家 株式会社武田建築設計事務所 代表取締役 : 月曜塾代表)

(2) 審査方法

予選・本選ともに審査員の協議による。本選は公開審査とする。

8. 質疑応答

課題内容、設計条件に関する質疑は受け付けない。提出方法、日程に関してはe-mailのみで受け付け、質疑への回答はホームページ上で公開する。

宛先：空間デザイン部門担当：e-mail：dc18-kukan@kushiro-ct.ac.jp

9. 表彰

- (1) 最優秀賞 1点
- (2) 優秀賞 2点
- (3) 審査員特別賞 2点

10. 参加費

予選審査費は1作品につき2,000円とし、本選参加者は1名あたり1,800円とする。

予選審査費及び本選参加費は平成30年10月22日(月)までに以下の口座に振り込むこと。

なお、振り込まれた予選審査費及び本選参加費はいかなる場合も返金いたしかねますのでご了承ください。

各参加費については、ホームページを参照すること。

【振込口座】

銀行名 北陸銀行
支店名 釧路支店
種別 普通預金
店番号 518
口座番号 6032572
口座名義 デザコン2018 in 北海道 釧路高専学生課長 八木利夫
フリガナ デザコン2018 in 北海道 釧路高専学生課長 八木利夫

11. 付記

- (1) 予選に提出された応募図面は公開を予定している。

- (2) プレゼンテーション資料の作成にあたっては、全国高等専門学校デザインコンペティションの主旨に則った適切な表現を用いること。
- (3) 応募作品には他のコンテスト、コンペティションに応募したものを使用してはいけない。
- (4) 応募要項に違反した場合は失格となる場合がある。
- (5) 応募作品は返却しない。
- (6) 応募作品の取り扱いについては、主催者が最善の注意を払うが、天災等の不可抗力による損傷については責任を負いかねる。
- (7) 応募作品の著作権は基本的には制作者に帰属するが、主催者の使用を妨げるものではないとする。
- (8) オフィシャルブックには応募作品と共に参加者、担当教員の氏名が記載される。また、肖像権の取り扱いについては、参加者からの申出がない場合、肖像権の使用に同意を得たものとする。

以上